

みんなで作ろう 巣子の『生きもの地図・景観マップ』

あなたの住んでいる身近な地域の自然について、どれくらい知っていますか？

地域の中で生き物にとって大事な場所は、どこでしょう？

身近な素敵な残したい風景や逆に見苦しい風景はどこですか？

知っているようで意外と知らない身近な自然や風景について、

地域を歩くことから考えてみませんか？

目的：

身近な地域の生物や風景の状況を現地調査（体験）することを通じて、自ら住む地域の新たな“発見”をし“関心”を高める。

みんなで収集したデータを地図上でまとめることで、地域の環境について“認識”し、巣子の自然環境を考える。

日時：

〔生きもの編〕 2006年9月3日（日）

〔景観編〕 2006年10月14日（土）

午前中は野外調査，午後は室内でまとめ（ワークショップ）を行います。午前午後いずれかだけの参加でもOK！ **小雨決行！**

集合：午前：10時 滝沢村勤労青少年ホーム 駐車場

午後：13時 岩手県立大総合政策学部棟西側入口



川辺の樹木

対象地：滝沢村巣子地区

調査方法：グループごとに500m四方の中を歩き，植物を見つけ出し地図上に印していきます。それらをまとめることによって地域の自然について考えます。

持ち物：筆記具，暑さ対策のための帽子・飲み物・タオルなど（小雨時：雨具）



サイハイラン

主催：巣子の森を語る広場（<http://www.sugo-mori.com>）

（本イベントは（財）日産科学振興財団 理科・環境教育助成 を受け，岩手県立大学の研究と連携して行っています）

問い合わせ先

岩手県立大学総合政策学部 島田直明

電話：019-694-3708（直通）

080-5565-6029（携帯電話）

E-mail：naoaki@iwate-pu.ac.jp